

生産方式革新実施計画の概要

【株式会社杉本農産】

2026年4月23日認定

直進アシスト等のスマート農業技術の活用により労働生産性や品質・収量を向上させるとともに、機械稼働面積を拡大する作期分散と作業効率・精度を向上する合筆・均平化で収益性アップ

申請者：

株式会社杉本農産（三重県鈴鹿市）
代表取締役 杉本 智希

対象品目：

水稲

スマート農業技術：

- ・ 直進アシスト（トラクター、田植機）
- ・ ドローン
- ・ 収量計測機能付きコンバイン

新たな生産方式：

作期の異なる品種の導入を通じた作業期間の延長によるスマート農業機械の稼働面積の拡大と、合筆・均平化による作業効率・精度の向上

株式会社杉本農産

労働生産性の向上

耕起、田植え、肥培管理、防除等の
精度と効率の向上

直進アシスト



ドローン



品質・収量の向上

データに基づく肥培管理の実施

収量計測機能付きコンバイン



作期の異なる品種の導入

	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
品種A			田							防												
品種B				除							防				収							
品種C					田	除																
品種D						田	除					防									収	
品種E							田	除						防								収

田：田植 防：防除 除：除草 収：収穫

作期分散による作業期間の延長
機械稼働面積の拡大

畦畔除去等による基盤整備

合筆・均平化
作業効率・精度の向上